



2023年度事業活動報告



2023年6月福祉たすけあい基金贈呈式

市民が市民を応援する寄付の仕組みを拡げよう



公益財団法人

かながわ生き生き市民基金

Kanagawa Lively Citizens Fund

市民が市民を応援する寄付の仕組みを拡げよう

2023年度活動報告

2023年度もかながわ生き生き市民基金をご支援いただき、ありがとうございました。
 生き生き市民基金は、地域課題の緩和に取り組む市民活動を、市民がいくばくかの寄付で応援する仕組みです。今年新型コロナウイルス感染症のパンデミックは終焉段階に至りましたが、物価高騰や気候変動、非正規雇用増大など私たちの暮らしの安寧は予断を許さない状況です。2023年皆様からのご寄付は、社会で困難を抱える子どもたちの、食・学び・あそび・コミュニケーションの場など、また制度からこぼれるシングルマザーや移動に困る高齢者への支援など、100団体に助成金として渡され、有効に活用されています。詳しい活動報告はホームページでご紹介しています。

市民が「身銭を切って」市民活動を応援するこの仕組みをぜひ応援してください。

公益財団法人かながわ生き生き市民基金

ご寄付

市民・市民団体から22,932,900円のご寄付がありました。
 心より感謝いたします。領収書を発行し、寄付控除活用して頂きました。

寄付者	金額
福祉たすけあい基金（生活クラブ経由） 35%を運営費に活用	13,127,100円
福祉たすけあい基金（一般） 35%を運営費に活用	150,600円
子どもの貧困に立ち向かう基金 15%を運営費に活用	1,725,000円
オーダーメイド助成 JA横浜 15%を運営費に活用	2,360,000円
オーダーメイド助成生活協同組合ユーコープ 15%を運営費に活用	2,350,000円
生活クラブ寄付（運営費寄付）	2,500,000円
賛助会費寄付（団体名のみ記載します・敬称略） (株)オルタフーズ6口、オルタスクエア(株)5口、共生食品(株)、(株)エコグリーン、(株)ニッコー、 (株)カジノヤ、新生酪農株式会社、神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会、(株)創土社、 (財) 神奈川県地域労働文化事業団、(特非) はだのあすなる会、(株)青い海、 (一社) 川崎地方自治研究センター、(公社) 神奈川県地方自治研究センター、 (公財) 横浜YMCA、(特非) 神奈川フードバンク・プラス（口数未記入は1口）	690,200円

公益財団法人かながわ生き生き市民基金へのご寄付は確定申告により税制優遇の対象となります。市民が直接市民活動を応援する寄付にご協力ください。詳しくはホームページまたはTEL・mailでお問い合わせください。



かながわ生き生き市民基金は
 地域課題の緩和を目指す市民の活動を応援するしくみです。
 市民の寄付で市民活動を応援します。

市民の皆様
 生活クラブ生活協同組合
 組合員有志の方々
 生活協同組合ユーコープ
 組合員有志の方々
 JA横浜
 生活クラブ生活協同組合



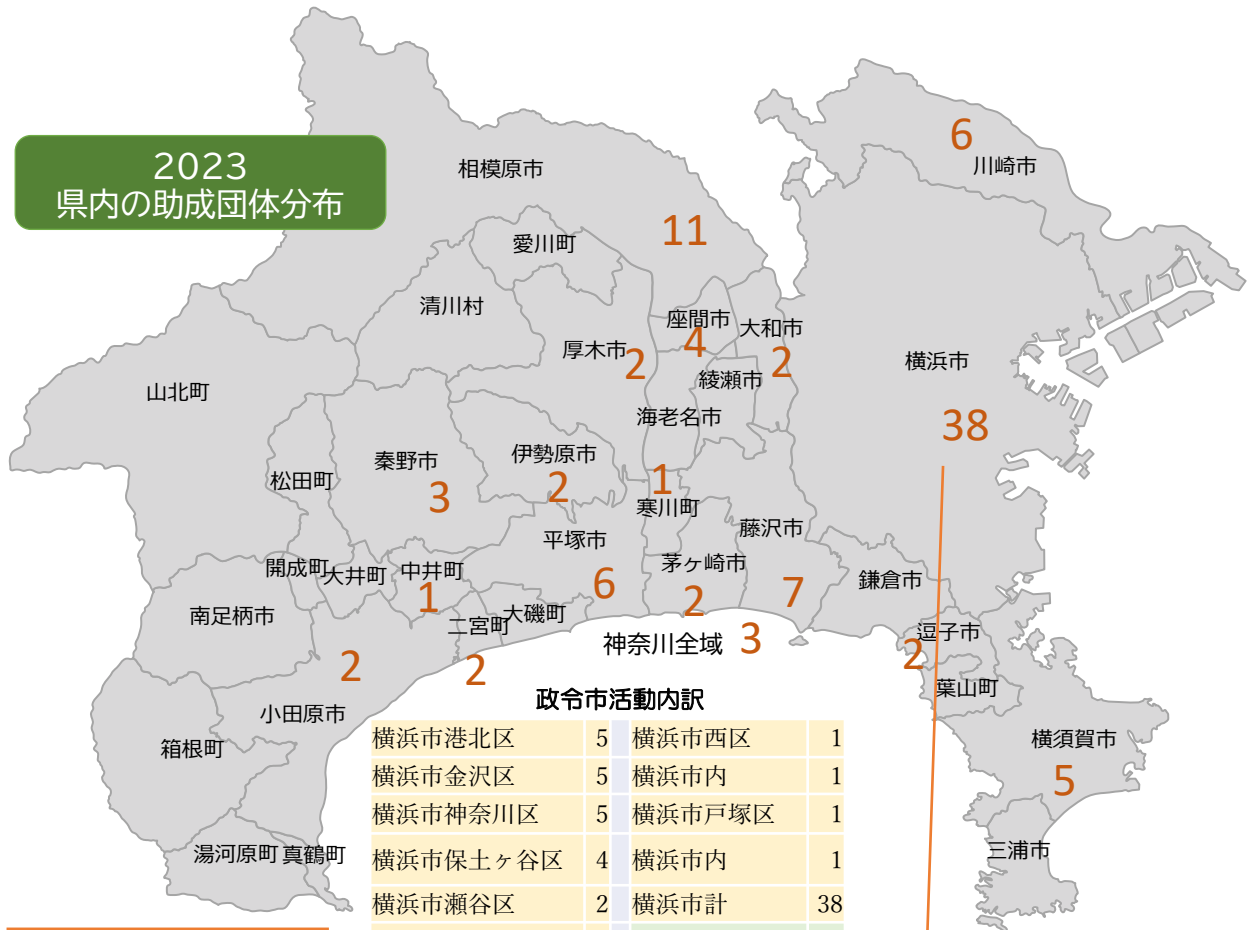
生活クラブ
 福祉 たすけあい 基金
 福祉 たすけあい 基金
 スタート助成
 JA横浜子どもの未来支援助成
 ユーコープ子ども応援助成
 子どもの貧困に立ち向かう
 市民活動応援助成

寄付の活用・助成

100団体へ12,856,000円を助成！

プログラム名	申請数	助成数	助成金額	寄付者
第20期福祉たすけあい助成	15	15	4,000,000円	生活クラブ福祉たすけあい基金
第21期福祉たすけあい助成（スタート助成）	21	17	3,792,000円	生活クラブ福祉たすけあい基金
第2期子どもに貧困に立ち向かう市民活動応援助成	15	12	1,064,000円	市民寄付
第2回JA横浜子どもの未来応援助成	14	13	2,000,000円	JA横浜寄付
第3期ユ-コープ子ども応援助成	47	43	2,000,000円	ユ-コープ組合員のはがき等寄付

2023 県内の助成団体分布



・藤沢市の団体はこれまでも多かったのですが、相模原市11団体・平塚市6団体増加が目につきます。
・県内の様々なエリアで市民活動の活性化が期待されます。

活動テーマでは居場所
・子ども食堂
・学習支援
・子育て支援
・疾病支援など

横浜市の団体が多い（38団体）理由の一つは、「JA横浜子どもの未来支援助成」が横浜市内の団体を対象にしていることによります。JA横浜助成を除くと25団体となります。

こんな活動に助成しました！

居場所関連	19.8%
学習支援	25.5%
食支援	27.4%
食事として提供（食堂・お弁当等）	24.5%
食品で提供（フードバンク等）	2.8%



2023年度はJA横浜子どもの未来支援助成は学習支援、ユウコップ子ども応援助成は子どもの貧困をテーマにしました。

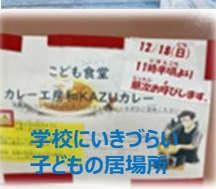
それぞれ多様な活動があり、以下のような活動もあります。

○居場所：不登校児の学習支援・出産後ケア・多世代の交流・フリースペース、図書館事業を通じた居場所等

○学習支援：無料学習支援のほかに、アートを通じた発達障がいのある子どもへの学習支援、外国にルーツを持つ子どもの学習支援、入院生活支援を送る子への学習支援、発達障がいのある子供の学習支援

○食支援：調理して提供する食堂と食品提供するパントリーがある。

○助成項目は場所の賃借料、活動に必要な備品、不足食品の購入、講師謝金など
助成期間後に報告を提出していただいているので、写真は2022年の助成団体の活動です。



サポート付きシェアハウス運営・アパート型ステップハウス運営・居住支援



こどもの居場所 COOPユウコス 子ども応援助成



市民による助成選考委員会を開催

学識経験者に加えて市民事業・市民活動の実践者による、選考委員会を開催しています。オーダーメイド助成には寄付団体からも選考に参加していただきました。

生活協同組合ユーコープ 櫻井展子さん

選考にあたっては、初めての申し込み団体を優先的に考慮しながら、各団体の取り組み趣意や日常の支援状況などを勘案し、少額であってもなるべく多くの団体に助成が行きわたり、取り組みの一助となることを大切にいたしました。

選考の中で各団体の取り組みに触れ、地域の中に「子どもの支援・居場所づくりなど」を進める市民団体がたくさんあること、支援の在り方にはさまざまなスタイルがあることが分かり、選考する側にとっても気づきと学びの機会になりました。

JA横浜 小野 英明さん

「JA横浜 子どもの未来支援助成」は、市民活動を応援し、「子どもの貧困」という社会課題の解決に向けて取り組んでいる独自プログラムです。今回は市内で子どもの貧困問題の解決に向けて活動する非営利団体の中で、無料塾・フリースクールなどの学習支援活動団体を助成対象とし、13団体に対して、総額200万円の助成を行うことができました。私たちJA横浜役職員は、地域の将来を担う子どもたちのために、今後も貧困問題の解決に向けて一つでも多くの市民団体を応援して参ります。

寄付者や助成団体同士の交流を行い、活動を共有しました

福祉たすけあい基金贈呈式



生活クラブ福祉たすけあい基金の助成団体と寄付者の生活クラブ組合員が直接出会い、各団体の活動内容を共有し、福祉たすけあい基金への共感を深め、寄付参加の拡大や地域での活動交流につなげていくことを目的に、6月に第19期、12月に第20期の贈呈式をオルタ館にて開催しました。

JA横浜子どもの未来応援報告交流会



JA横浜子どもの未来支援助成報告交流会をJA横浜との共催により、JAみなみ総合センターで開催。助成団体32団体、JA横浜常務理事柳下充さんはじめJAの役員・職員・女性部など組合員の皆さん、横浜みなみ生活クラブ組合員等総勢60名の参加がありました。横浜市こども青少年局企画調整課・課長柿沼千尋さんより横浜市のこどもを取りまく状況についての報告。金沢子ども食堂すくすく代表加々美マリ子さん、NPO法人フードバンク浜っ子南代表理事下山洋子さん、一般社団法人かけはし代表廣瀬貴樹さんから活動報告がありました。

感謝状贈呈

COOP ユーコープ 子ども
応援助成



生活協同組合ユーコープ組合員さんの書き損じはがき回収からのご寄付により「ユーコープ子ども応援助成」を実施しました。當具理事長へ感謝状を贈呈しました。

2023年10月から2024年9月に実施する福祉課題の解決やたすけあい活動などの事業活動への助成



団体名	エリア	助成内容	助成項目	助成金額(円)
チーム フランポネ	川崎市	日朝国際交流漫才大会	人件費、交通費、広報費など	415,000
NPO法人神奈川フードバンク・プラス	横須賀市	ひとり親家庭・無料学習会等への食支援の拡大事業	倉庫家賃	300,000
ことさんち	横浜市	里親子・縁組親子のためのあそび場[ことさんち]・『あかちゃんの会とおもちゃの広場』、広報啓発事業・活動事業	賃借料、広報費、消耗品費、印刷製本費	202,500
湘南とアジアの若者による未来創造事業実行委員会	藤沢市	絵本で子どもたちの世界をひろげるプログラム	絵本購入、ポシエット材料、絵本空輸費用	270,000
横内子どもサポートネットワーク協議会	平塚市	横内子どもサポートネットワーク協議会が主催する「横内マイタウンスクール」の継続的な活動のために	気球搭乗費用の一部、諸謝金、消耗品費など	220,000
NPO法人鶴の仲間	横浜市	高齢者・障がいのある人など移動に制約のある人の外出支援(福祉有償運送)	車両リース代、駐車場代	200,000
(一社)神奈川県がん患者団体連合会	横浜市	神奈川県の学校へ「がん教育」を届ける	諸謝金の一部	300,000
かながわりトルベビーサークル pena	平塚市	リトルベビーへの理解を深めるための写真展開催やシンポジウムへの参加	写真展開催費用、シンポジウム参加交通費	197,000
あつぎ難聴者手話の会「虹」	厚木市	第4回やさしい手話講座	交通費、諸謝金など	50,000
NPO法人まちラボ	横浜市	～仲間と出会う・仲間とまなぶ・地域とつながる～「みんなでつくる大人のしゃべり場」	広報費、諸謝金、通信費、会場費などの一部	163,500
NPO法人フードバンク横浜	横浜市	「食」でつながる地域プラットフォーム事業 -フードロス削減とひとり親世帯支援をタイムリーに結びつける仕組み-	システム管理者人件費の一部、広報費など	242,000
NPO法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会	横浜市	“常時ケアが必要な重度障害の方を対象にした訪問型生涯学習支援「訪問カレッジEnjoyかながわ」”	交通費	500,000
NPO法人 ウィメンズハウス・花みずき	川崎市	孤立を防ぎ、地域と繋がるコミュニティスペースの拡充 ～スペースらいらっく7年目の再出発～	諸謝金、広報費	310,000
(一社)アマヤドリ	葉山町	支援の狭間で孤立困窮する若者のためのアパート型シェルター認知のための広報事業	広報費の一部	330,000
(一社)とえはたえ	横浜市	福島県被災地研修 ～中高生によるスタディツアー～	旅費交通費	300,000
合計				4,000,000

第21期 福祉たすけあい助成



助成一覧

2024年4月から2025年3月に実施する福祉課題の解決やたすけあい活動、関連する自発的な事業・活動への助成。
設立後間もない団体や新事業の立ち上げ。3年間同事業で申請可能。

団体名	エリア	助成内容	助成項目	助成金額(円)
どたばた子育て応援隊	金沢区	障がいがある子もいない子も一緒に表現し作り上げる劇 活動名称「まんまる音楽劇」	会場費、講師謝金	400,000
NPO法人居場所 そら	保土ヶ谷区	放課後の居場所 そらカフェ	ボランティア謝金	110,000
(一社)ヨコハマ・インクルボッチャ・ラボ	栄区	「楽しむポッチャ普及事業」さらなる発展プロジェクト	消耗品費	100,000
(一社)リトルハブホーム	茅ヶ崎市	おむすび寺子屋	賃借料	300,000
赤ちゃん食堂「ままな」	寒川町	赤ちゃん食堂「ままな」	謝金、広報費、物品購入費	400,000
NPO法人ふじぼけ	藤沢市	子どもを真ん中につなげる地域の居場所	交通費、賃借料等	165,000
ザリガニ食堂の会	平塚市	子ども食堂から、様々な地域の人たちの居場所づくり	物品購入費	200,000
(一社)あそびの庭	二宮町	「はらっぱベース」～子どもまん中の居場所づくりと命を守るまちづくり	賃借料	240,000
ニコニコにじの会	小田原市	「キッズコーディネーション」の講師派遣事業、HP制作	諸謝金、広報費	307,000
NPO法人びあっと	相模原市緑区	相模原×こどもの発達情報サイト「みかた」の浸透と内容拡充	ウェブ関連費用	250,000
one by ONE	金沢区	オンライン家庭教師、オンラインイベント	会議費、交通費、通信費、消耗品費、印刷費、広報費	300,000
NPO法人ハビリテーションケア	逗子市	わたしもできる！スパイダーではずむ体・心！！	物品購入費	200,000
テラコヤスペース	相模原市南区	テラコヤスペースフリースクール事業	印刷費、諸謝金、広報費	100,000
まちライブラリー@池子	逗子市	空き家を活用した、子どもと大人の居場所づくり・私設図書室事業「池子やまとしょじつ」	交通費、通信費、印刷費、諸謝金、広報費、物品購入費	250,000
わわわのわ～みんなでつくる遊びと学びと暮らしの輪～	茅ヶ崎市	里山地域に「みんなの居場所」や「みんなの学び場」をつくる事業	会議費、交通費、通信費、消耗品費、印刷費、諸謝金、広報費、物品購入費	170,000
居場所づくり濱なかま	港北区	新しい拠点に地域の「ちょいボラ」を紹介する。(ちょいボラ紹介センター)を作る	印刷費、賃借料、広報費	100,000
(一社)かけはし	泉区	コミュニティカフェにおける若者の就労支援とこどもの第3の居場所づくり	通信費、賃借料、水道光熱費	200,000
合計				3,792,000

第2期子どもの貧困に立ちむかう市民活動助成 地域の学び場支援助成

2023年10月～2024年3月の無料塾・フリースクールなど学習支援活動への助成

団体名	エリア	助成額(円)	助成内容
NPO法人スマイルパートナーズ	横須賀市	100,000	ボランティア交通費
特定非営利活動法人こどもの夢サポートセンター	横須賀市	100,000	教材費、広報費
特定非営利活動法人地域で子どもを育む会	大和市	100,000	ボランティア交通費、広報費、通信費など
特定非営利活動法人デジタルコンテンツ研究会	相模原市南区	100,000	教材費、企画費
みんなの居場所 結	横浜市金沢区	100,000	ボランティア交通費、会場費
たすき塾	横須賀市	100,000	ボランティア交通費、謝金
アクティヴ・ママ	座間市	100,000	物品購入費(教材含む)、通信費
特定非営利活動法人 育ち合い広場・てとてとて	藤沢市	100,000	会場費
NPO法人てらこや食堂ラッキーズ	相模原市南区	100,000	ボランティア交通費
ひばり野のなかま達	平塚市	49,000	会場費、物品購入費
特定非営利活動法人 地域福祉を考える会	伊勢原市	35,000	教材費
NPO 法人自由創造ラポたんぼぼ	藤沢市	80,000	企画費
合計		1,064,000	



第2回JA横浜子どもの未来支援助成 横浜市内の学習支援活動への助成

団体名	エリア	助成金額
ふれあいっこ三ツ沢	横浜市神奈川区	200,000
特定非営利活動法人バンブーマナビ塾	横浜市港北区	100,000
みんなで学ぶ ぼんぼんたいむ	横浜市金沢区	170,000
NPO法人 神奈川区多文化共生の会	横浜市神奈川区	172,000
港北ユーステーブル	横浜市港北区	200,000
みんなの居場所 結	横浜市金沢区	200,000
こども食堂 ハレの日ケの日	横浜市西区	86,000
NPO法人パオパオの木	横浜市保土ヶ谷区	200,000
NPO法人宮ノマエストロ	横浜市泉区	200,000
TIEトマトマの会	横浜市西区	149,000
NPO法人 子どもと共に歩むフリースペースたんぼぼ	横浜市鶴見区	151,000
特定非営利活動法人 体験活動サポート開港場	横浜市保土ヶ谷区	100,000
横浜みどりの学校ひまわり	横浜市青葉区	72,000
合計		2,000,000



第3期 ユーコープ子ども応援助成 県内の子ども食堂・学習支援活動

助成一覧

2024年4月～2024年9月の活動

団体名	エリア	助成金額 (円)
NPO法人 はんなり和菓子ラボ	横浜市青葉区	60,000
瀬谷第四地区社会福祉協議会	横浜市瀬谷区	30,000
CoCoLoの会	逗子市	40,000
たすけあい	小田原市	40,000
藤野プレーパーク	相模原市緑区	60,000
てらこ屋うんたった	横浜市泉区	60,000
ひばり野のなかま達	平塚市	40,000
特定非営利活動法人RCB大口夢	横浜市神奈川区	30,000
長後寺子屋ぼかぼか	藤沢市	50,000
たすき塾	横須賀市	38,000
EJ 3	横浜市緑区	40,000
みんなの一色子ども食堂	中郡二宮町	30,000
NPO法人てらこや食堂ラッキーズ	相模原市南区	38,000
みんなのひろば	横浜市瀬谷区	60,000
寄合所オレンジカフェもりや亭	厚木市	38,000
長後子ども食堂	藤沢市	40,000
はだの子ども支援プロジェクト ゆう	平塚市	60,000
南武朝鮮初級学校オモニ会	川崎市高津区	40,000
みんなの居場所・れいんぼ〜かふえ	藤沢市	38,000
横浜朝鮮初級学校オモニ会	横浜市神奈川区	40,000
座間不登校を語る会	座間市	50,000
ひろはた自習・相談室	秦野市	40,000
特定非営利活動法人すがもキッズ	相模原市南区	60,000
特定非営利活動法人子ぼんのう	座間市	60,000
おからんこ いひあはぼ	横浜市青葉区	60,000
一般社団法人やっほー	中郡大磯町	60,000
まきまきキッチン	川崎市中原区	60,000
子ども学習支援グループ須賀の寺子屋	平塚市	40,000
キッズパブリックプロジェクト	横浜市鶴見区	60,000
ホームタウンみなみ Minnade	横浜市旭区	60,000
こひつじ食堂	横浜市保土ヶ谷区	40,000
特定非営利活動法人 地域福祉を考える会	伊勢原市	40,000
cotori子ども食堂	川崎市多摩区	60,000
無料学習支援学びの場「ここから」	相模原市南区	38,000
NPO法人メダカのお弁当	相模原市南区中央区	40,000
特定非営利活動法人まちのかぜ	大和市	40,000
そらいろ子ども食堂	相模原市南区	60,000
みんなの食堂☆広畑	秦野市	30,000
NPO法人子育ての輪Le i	足柄上郡中井町	40,000
こども食堂がじゅまる	横浜市戸塚区	60,000
アートステージ	座間市	30,000
みんなの居場所 ワイワイ	川崎市麻生区	60,000
みんなの居場所ようこうだいパブリカ	相模原市中央区	40,000
合計		2,000,000

研修・セミナー事業

居場所ツアー

地域での居場所づくりを応援する居場所見学ツアーを実施しました。

第1回（9月6日）	オリエンテーション	オルタナティブ生活館
第2回（9月9日）	こども食堂 ハレの日ケの日 （横浜市） 見学	JA横浜子供の未来支援助成助成団体
第3回（9月21日）	NPO法人霧が丘ぷらっとほーむ （横浜町） 見学	第19期JA横浜子供の未来支援助成助成団体



相談・助言事業

遺贈寄付相談



遺贈寄付相談・市民ネット

生活クラブ、福祉クラブ、神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会、ワーカーズ・コレクティブ協会、女性・市民コミュニティバンク、WE21 ジャパン、地球の木とともに、2019年8月に「遺贈寄付相談・市民ネット運営委員会」を立ち上げ、共通での相談窓口の開始とともに、ホームページの開設、リーフレットの作成、スタート集いや相続セミナーに向けた広報活動などを行ってきました。



相続セミナー

○相続の基礎知識編

講師 金子大也氏（公認会計士）、早坂毅氏（税理士・行政書士）
参加12名（会場8名、on-line4名）

○遺言書の書き方・登記の義務化

講師 内海光弥氏（弁護士）、清水保代氏（司法書士）
参加15名（会場9名、on-line8名）

学習会

○非営利団体の資金調達～善意の資金の集め方～

講師 徳永 洋子 氏（ファンドレイジング・ラボ）
参加32名（会場5名、on-line19名）

遺贈ネットの学習会でしたが、市民基金助成団体にも紹介し、19団体がありました。





収支報告

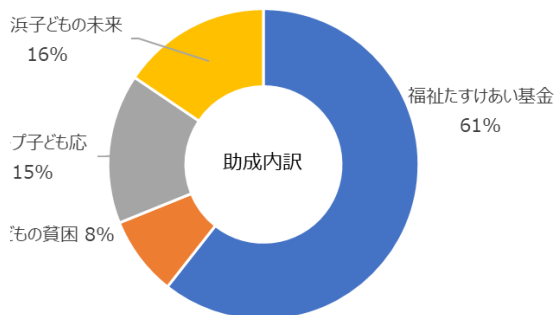
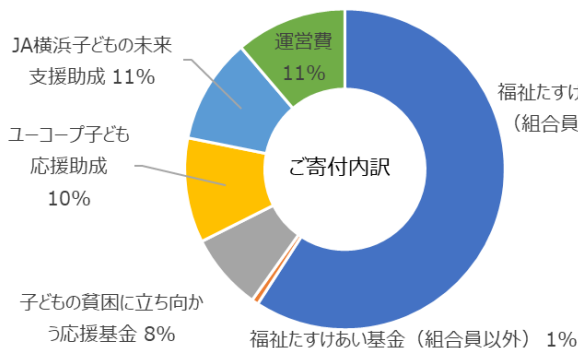
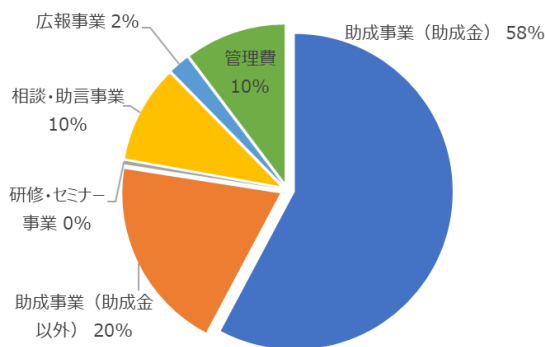
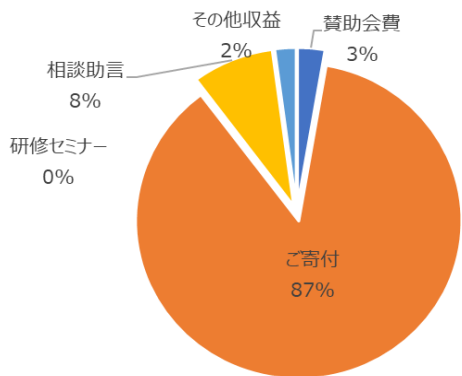
かながわ生き生き市民基金の活動は皆さまからの会費とご寄付によって実施できています。改めて御礼申し上げるとともに、1年間の収支についてご報告します。

収入

内容	金額
賛助会費	690,200円
ご寄付	22,242,700円
研修・セミナー事業	10,000円
相談・助言事業	2,067,165円
その他	541,371円
合計	25,551,436円

支出

内容	金額
助成事業（助成金）	12,856,000円
助成事業（助成金以外）	4,381,573円
研修・セミナー事業	77,328円
相談・助言事業	2,188,608円
広報事業	462,493円
管理費	2,283,372円
合計	22,249,374円



◆◆◆神奈川県の市民活動を寄付で応援◆◆◆

◎「福祉たすけあい助成」を応援する

神奈川県内で福祉・たすけあいにかかわる市民活動を行う団体・市民グループに助成します。なお、寄付金の35%は助成等を行うための法人運営費用として大切にに使わせていただきます。

詳しくは
こちら



◎ 子どもの貧困に立ち向かう市民応援基金を応援する

格差・貧困が広がり子どもを取り巻く状況が悪化し「貧困の連鎖」がおこっています。かながわ生き生き市民では子どもの貧困問題の解決を目指して活動する団体(学習支援、子ども食堂、フードバンクなど)を応援します。

詳しくは
こちら



寄付は1口1万円から受け付けています！

◎社会貢献活動として団体名を付した冠基金を募集

例) ユーコープ子ども応援助成、JA横浜子どもの未来支援助成

◎「賛助会員」として財団の運営を応援する

公益財団法人かながわ生き生き市民基金は継続的に支援してくださる「賛助会員」を募集しています。4月から翌年3月までの年会費です。

◆個人会員(1口 1,000円)1口以上 ◆法人・団体会員(1口10,000円)1口以上

かながわ生き生き市民基金への寄付は寄付金控除の対象となります。

★振込先

◆ゆうちょ銀行から振込

記号番号 00250-0-72370

ザイ) カナガワイキイキシミンキキン

◆ゆうちょ銀行以外から振り込み

ゆうちょ銀行 店名: ○二九店 □座番号: 0072370

ザイ) カナガワイキイキシミンキキン

※通信欄に「賛助会費」「福祉たすけあい基金」「子どもの貧困」とご記入いただくとありがたく存じます。



住所: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15パレアナビル6階

TEL: 045-620-9044 FAX: 045-620-9045

URL: <http://www.lively-fund.sakura.ne.jp>

発行: 2024年 5月 発行部数: 1000部



HPIはこちら